

ブルガリア国営 ラジオ放送局 Trend Micro から **Acronis** Cyber Protect - Backup Advanced に切替えて安心安全 のサーバープロテクションを実現

データプロテクションとサイバーセキュリティを一つの
ソリューションで実現！
一つの運用管理コンソールでシンプルなオペレーションが可能に

背景

ブルガリアの国営ラジオ放送局である Bulgarian National Radio (BNR) は、2つの国内チャンネルと9つの地域のチャンネルに加え、11言語で放送される国際サービスである Radio Bulgaria を運営しています。国内チャンネルは、FM と AM で放送されています。また、すべてのステーションはオンラインでも聴くことができます。BNR を含むブルガリアの公共放送局は、主に国庫補助金から資金調達を受けています。この補助金は、国内および地域のプログラムの準備、制作、放送に割り当てることを目的としたものです。BNR は、自社の技術インフラストラクチャを基盤として運用しており、その中でも重要な取り組みが、データバックアップとサイバーセキュリティを組み合わせたサイバープロテクションです。

課題

BNR で IT マネージャーを務める Andrey Petrenko 氏によると、同社は以前 Trend Micro を使用してサイバープロテクションのニーズに対応していましたが、一部の機能には限界がありました。Petrenko 氏はこう述べています。「もし緊急事態が発生しても、VM、ワークステーション、データベースその他の重要ファイルをリカバリするのは不可能に近かったです。」

BNR では、より包括的なサイバープロテクションソリューションが求められました。Petrenko 氏が詳しく説明します。「オンプレミスおよびクラウドですべてのワークロードに対応できる集中管理ソリューションが必要でした。使いやすく、信頼性の高い、バックアップとランサムウェア対策の統合が求められました。」こういった背景から、BNR はベンダー評価を開始しました。

課題

- 既存のソリューションではデータ保護が限定的
- 緊急時の VM、ワークステーション、データベースのリカバリが困難

主要要件

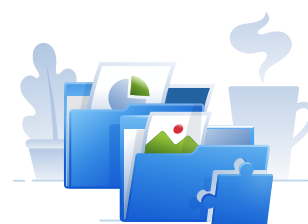
- 全ワークロードの集中管理
- ランサムウェア対策
- 簡単な操作と信頼性

保護対象

- 仮想ホスト：5 式
- 物理サーバー：10 式
- ワークステーション：20 式

主要メリット

- 一つの運用管理コンソールでオペレーション効率の改善
- 全ワークロードの統合保護計画
- ランサムウェア、クリプトジャッキング保護対策



ソリューション：ACRONIS CYBER PROTECT

ソリューション選定では、アクロニスとVeeamが評価され、価格体系が複雑であることからVeeamは除外されました。一方、Acronis Cyber Protect - Advanced Editionはコスト効率に優れ、マシンインテリジェンスを活用したデータ保護とサイバーセキュリティの統合を1つのソリューションで実現できます。また、20を超える仮想、物理、クラウドのプラットフォームのバックアップとリカバリもサポートしています。

Petrenko氏は、Acronis Active Protectionに搭載されているサイバープロテクション機能について評価した結果、Acronis Cyber Protect - Backup Advancedが最適なソリューションであると判断しました。このソリューションでは、1つのエージェントがバックアップとリカバリを処理し、AIを活用してマシンのハードドライブをリアルタイムで監視します。継続的にI/Oアクティビティをスキャンし、ファイルの暗号化といった、ランサムウェアとマルウェア攻撃で一般的に見られるアクティビティやパターンを識別します。あるプロセスが、データの暗号化、または悪意のあるコードの挿入を試みた場合、Acronis Active Protectionは直ちにそのプロセスを停止し、疑わしいアクティビティが特定されたことを管理者に通知します。管理者は、ブラックリストに追加してそのアクティビティを完全にブロックするか、ホワイトリストに追加して続行するかを選択できます。攻撃を阻止する前にファイルが変更または暗号化されてしまった場合は、Acronis Cyber Protect - Backup Advancedによってバックアップキャッシュから該当するファイルが自動的に復元され、攻撃によるダメージを最低限に抑えます。

利点：IT部門の効率化

BRNでは、Trend MicroからAcronis Cyber Protect - Backup Advancedへの移行を実現し、5つの仮想ホスト、10の物理サーバー、20のワークステーションを保護しています。Acronis Cyber Protect - Backup Advancedはすべてのワークロードに対して統合データ保護を提供し、ユーザーは、ランサムウェアやクリプトジャッキングに対するActive Protectionと共に、ネイティブユーザーインターフェースのメリットを享受できます。

Petrenko氏はこう述べています。「私たちはアクロニスに非常に満足しています。一つの運用管理コンソールでシンプルに組織のすべてのデータ保護ニーズに対応できました。さまざまなソリューションの維持、管理、レポート確認に多くの時間を割く必要がなくなり、結果としてIT部門は、より効率的に時間管理できるようになりました。Acronis Cyber Protect - Backup Advancedの導入が成功したため、BNRでは、ソリューションをアップグレードし、高度なセキュリティと管理機能を社内インフラに追加することを計画しています。」

アクロニスについて：

アクロニスはデータ保護とサイバーセキュリティを統一し、現代のデジタルワールドのセーフティ、アクセシビリティ、プライバシー、真正性、セキュリティ(SAPAS)の問題を解決する統合化、自動化されたサイバープロテクションを提供します。アクロニスではサービスプロバイダーやITエキスパートの需要に適う柔軟なデプロイメントモデルを用意し、データ、アプリケーション、システムに革新的な次世代のアンチウイルス、バックアップ、ディザスタリカバリ、そしてエンドポイントの保護管理ソリューションなどの優れたサイバープロテクションを提供します。受賞歴のあるAIベースのマルウェア対策およびブロックチェーンベースのデータ認証技術を採用して、アクロニスはクラウドからハイブリッド、オンプレミスにいたるまで、全ての環境を保護します。

2003年にシンガポールで設立され、2008年にスイスで法人登録されたアクロニスは現在、19カ国34都市に1,700人以上の従業員を擁しています。アクロニスのソリューションは550万人以上の個人ユーザーおよび、50万社以上の企業や一流のスポーツチームに信頼されています。アクロニスの製品は150カ国で25言語に対応し、5万社のパートナーとサービスプロバイダーが販売・提供しています。

「私たちはアクロニスに非常に満足しています。一つの運用管理コンソールでシンプルに組織のすべてのデータ保護ニーズに対応できました。」

ITマネージャ：
Andrey Petrenko氏